

平成30年度当初予算 食育推進計画関連予算の概要

事業名	事業費	事業内容の説明
健康・栄養対策費	1,285万2千円	<p>「第3次大阪府食育推進計画」に基づく食育を推進するため、市町村や地域の関係団体等が連携・協働し地域の特性に応じた取組みを推進。</p> <p>また、若い世代が健康的な食生活を実践しやすい環境づくりや、高齢者の適切な栄養管理に対応するため、配食事業者や市町村等と連携した食環境の整備・情報発信を実施。</p>
地域医療介護総合確保基金 事業費（栄養対策事業） ・在宅療養者における食を通じた健康支援推進事業 ≪新規≫	464万4千円	<p>○在宅療養者の栄養ケア体制の充実を図るため、食事サービス提供事業者等と連携し、食を通じた在宅療養者への健康支援の取組みを実施。</p>
第2期健康寿命延伸プロジェクト事業費	9,104万3千円	<p>○職域の健康づくり推進事業 職場の健康課題に応じたナビゲーターを派遣し、中小企業の健康経営の支援を実施。 また、健康経営の普及啓発を図るため、健康経営セミナーを開催するとともに、従業員の健康づくりにつながる優れた取組みを表彰する「健康づくりアワード」を実施。</p> <p>○若い世代の健康づくり推進事業 若者のヘルスリテラシーの向上を図るため、大学と連携したセミナー開催等により健康キャンパスづくりのモデルを構築。 また、女子学生向け子宮頸がんセミナーの開催及び大学にがん検診車を派遣し、検診体験等を実施。</p> <p>○女性の健康づくり推進事業 働く女性を対象に、女性の健康課題をテーマにした「女性の健活セミナー」を開催。 また、子育て女性の禁煙支援や市町村と連携した乳がん検診受診率向上の取組みモデルを構築。</p> <p>○府民の健康づくり機運醸成事業 府民の健康に対する関心を高めるため、各種イベント等にPRブースを出展するなどして健康づくりの機運醸成を推進。</p> <p>○健康格差の解決プログラム促進事業 府内市町村における健康格差の縮小に向けて、モデル市町村と連携し、分野別（特定健診受診、保健指導、フレイル予防のための運動・栄養改善）のプログラムを開発・実証。</p>

食の安全安心推進事業費	858万2千円	<p>「大阪府食の安全安心推進条例」の基本理念に基づき、府民の健康保護のために、危機管理対策の強化、食品衛生に関する知識の普及などの施策を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食の安全安心推進事業 2. 食品衛生対策事業 3. リスクコミュニケーション推進事業
食品表示適正化推進事業	792万9千円	<p>食品の表示が、食品を摂取する際の安全性の確保及び自主的かつ合理的な食品選択の機会の確保に関し重要な情報を提供するという役割を果たしていることから、事業者に対し食品表示法に基づく食品表示の適正化を推進するとともに、消費者に対し食品表示に関する知識の普及を図る。</p>
食品ロス削減対策推進事業費 消費者行動促進支援事業	396万9千円 302万円	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者と消費者などの関係者が一堂に会した「(仮称)食品ロス削減ネットワーク会議」を設置し、情報共有や意見交換を行います。その成果を踏まえて、食品ロス削減に取り組む事業者の賛同制度の創設や、府内統一キャンペーン等による発信を行い、食品ロス削減の機運を醸成していきます。 ・家庭から排出される手つかず食品等の食品ロスを削減するため、2017年度に作成する啓発事例集を活用し、市町村による府民啓発を促進していきます。
大阪産(もん)グローバルブランド化促進事業費	1億1,946万8千円	<p>大阪府内の農林水産業者が取り組む6次産業化への支援や、食品事業者等と連携した大阪産(もん)のPR・販路拡大等の促進により、農林水産業・食品関連産業の活性化や成長産業化をめざす。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①6次産業化支援体制整備事業 6次産業化を推進するための支援窓口(大阪産(もん)6次産業化サポートセンター)を設置する。 ②6次産業化ネットワーク活動推進事業 農林漁業者等が実施する新商品の開発や加工機械・販売施設等の導入を支援する。 ③大阪産(もん)全国魅力発信事業 首都圏で大阪産(もん)のPR販売を行い、常設販売の実現につなげていく。 ④大阪産(もん)消費拡大加速化事業 府内の量販店等で大阪産(もん)のPR販売を行い常設販売の拡大を目指すとともに、消費者・飲食店等に大阪産(もん)をPRしブランド力強化及び消費拡大を図る。 ⑤大阪産(もん)戦略品目需要創造事業 全国のぶどうの主要産地と連携して、戦略品目の輸出支援に取り組む。

<p>大阪産(もん)グローバル ブランド化促進事業費</p>		<p>⑥大阪産（もん）販路開拓支援事業 府内や首都圏の展示商談会、香港フードエキスポにおいて大阪産（もん）ブースを設置するとともに、国内外で開催される商談会出展にかかる経費を補助することで、事業者のさらなる販路開拓を支援する。</p> <p>⑦農水産物消費拡大事業【新規】 農林漁業体験や食文化継承の取組み等、市町村や民間団体等が実施する食育活動への支援を通じて、地産地消の推進や大阪産（もん）の利用促進、消費拡大を図る。</p>
<p>学校給食実施費</p>	<p>6億5,362万円</p>	<p>○府立支援学校給食調理業務委託 箕面・八尾・和泉・吹田・富田林・茨木・佐野・泉南・豊中・北摂 難波・摂津・交野・泉北高等・岸和田・枚方・西浦・守口・思斉 住之江・平野・生野・東住吉・東淀川・西淀川・光陽の各支援学校 堺・だいせん高等・中央の各聴覚支援学校（29校） ○給食センター委託事業 交野支援四條畷校（1校） ○デリバリー給食実施夜間定時制高等学校5校 ○府立富田林中学校給食調理業務委託（1校） ○学校給食における安全性の確保 ・府立学校給食用老朽備品の更新 ・給食用食材の定期検査</p>